



星田ふれあいだより

発行責任者
星田区長
市岡 伊佐男



新年明けましておめでとうございます。

「助け合い、支え合い、
みんなが幸せになれる地域」をめざして

星田行政区 区長 市岡伊佐男



戊年の新年あけましておめでとうございます。

区民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、早いもので、私が区長に就任してから 1 年 9 ヶ月が経過しました。昨年は、人と人がつながり、助け合い、支え合う地域を目指して、積極的に活動いたしました。特に、第 1 回目となる星田区文化祭や、自主防災訓練が実施できました。区民のみなさまのご支援、ご協力に感謝申し上げます。

大震災で、絆の大切さが見直されたように、人と人がつながり支え合うことが、今の社会に求められています。

人権を大切にするためには、助け合い、支え合う社会をつくることが重要です。みんなが家族のように大切、そういった思いができればすてきだと思います。

助け合い、支え合う社会がなぜ必要なのか、それは人々の人生は助け合い、支え合いに立脚して成り立っているからです。

人生には様々な問題が起こる可能性があります。その時に必要となるのが助けになります。つまり人生においてこのような助けがいつ必要になるかわかりません。

そんな時に助け合う社会が出来ていたら、自然と協力が起こります。この助け合う社会は人々の協力なしには成り立ちません。

支援が必要な人がいることや、自分に何が出来るかを、一人一人が認識するだけでも、大きく前進するのではないのでしょうか。

本年も引き続き、失われつつある人と人とのつながりを新たに紡ぎ、自助・共助の大切さを区民の皆様へ訴え、信頼が広がる、助け合い、支え合う地域の実現を目指します。

小さな努力を、一つ一つ地道に誠実に積み重ね、区民の幸せの実現に向け、全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が区民の皆様にとって、素晴らしい一年となりますよう、心からお祈りし、年頭の挨拶と致します。

星田区行政委員のみなさん



星田区自主防災訓練

昨年12月10日(日)星田会館にて、指定避難所が星田会館となっている区民を対象に、震度6強の地震を想定し、被災者が指定避難所に避難したものと、各種の訓練が実施されました。その内容は、AED講習・応急処置・煙中移動・水消火器取扱・消防放水体験等を行いました。

又、避難食や飲料水の配布と、炊き出し体験を行い全員に配布されました。

今回は約100名の方が訓練に参加されましたが、今後も各避難エリア毎に防災訓練を実施しますので、多くの方が参加されるように啓発に努めます。

「自主防災は先ず自助と共助で」



環境美化運動

11月9日(木)本年度第2回目となる環境美化運動を、星田区内を2班に分かれて、主要な道路沿いのアルミ缶、ビン、吸いがら等のゴミを収集して回り、地域の美化を実施しました。



星田区文化祭開催

第1回星田区文化祭が12月2日(土)～3日(日)の間、星田会館において開催されました。開会式に続き文化活動の部として、コーラス・大正琴・紙芝居・アニメ映画が催されました。又、作品展の部では絵画・書道を始め約280点を出展して頂きました。来年も第2回文化祭の開催を予定しておりますので区民の皆様の出展をお願い致します。



歳末特別警戒パトロール実施

恒例の、年末特別警戒パトロールが12月28日(木)～30日(土)の3日間、関係各種団体のご協力のもと、星田区内全域で警戒パトロールを実施しました。



記事に関するご意見・お問い合わせは、
下記の所までお願い致します。

星田会館 (火曜休館)

〒576-0016 交野市星田3丁目4番3号

電話番号 (072) 893-1105

FAX番号 (072) 893-1106

HP <http://hoshida-kaikan.sakura.ne.jp/>

「星田会館」で検索してください

Eメール hosikan@world.ocn.ne.jp